鴻巣児童センタープラネタリウム Ta: 048-541-0442



### 2025.10 No.210

# いちばんぼし

日付	10月、11月 プラネタリウム投映・イベント
10月4日(土)	鴻巣駅前天体観望会(18:30~20:30)
5日(日)	投映日 (11:00~)
11日(土)	投映日 (11:00~)
19日(日)	投映日 (11:00~)
25日(土)	ハロウィンフェスティバル(詳細は児童センターHPで確認!)
11月1日(土)	鴻巣駅前天体観望会 (18:00~20:00)
2日(日)	投映日 (11:00~)
8日(土)	投映日 (11:00~)
15日(土)	天文教室(19:00~21:00)
16日(日)	投映日 (11:00~)
22日(土)	投映日(11:00~)
	1000 C 11100 /

### <プラネタリウム投映>

#### 10月

・スライド番組:「大わしにさらわれた美少年」 みずがめ座にまつわる番組です。

#### 11月

・スライド番組:「アンドロメダひめとゆうし」 アンドロメダ座、ペルセウス座、ペガスス座、カシオペア座、 ケフェウス座、くじら座のたくさんの星座が登場する番組です。 鴻巣児童センター主催

### 天文教室

■時間:2025年 11月15日(土)

午後7時00分~午後9時00分

■場所: 鴻巣児童センター

(2Fプラネタリウム室、天文台、観測室)

■テーマ:環が消えた土星

当日は土星の象徴である環が消えた姿をご覧いただきます。

その他、スバルやアンドロメダ銀河も観察します。

※.晴れない場合は、プラネタリウムを使いテーマに沿った講演を行います。

開催についての最新情報は、

鴻巣市児童センターのHP 又は 鴻巣市のHPをご確認ください。

### いちばんぼし主催

## 鴻巣駅前 天体観望会

#### ■開催日時:

開催日、時刻は 10月、11月 プラネタリウム投映・イベント をご参照下さい。 天候不順の場合は、翌日同時刻に順延 させて頂きます。

- ■場所:鴻巣駅東口 エルミ鴻巣 ドコモショップ横
- ■内容:参加費は無料です。お気軽にご参加下さい。 詳細は https://1banboshi.org にてご確認ください。

## この季節の星座

10月~11月の夜空	日付	時刻		天文現象		
【 レモン彗星 C/2025 A6 】	10月6日	16:41	ôô	中秋の名月(月の出の時刻/旧暦十五夜)		
・10月中旬に4~3等級位になる予想です。 ・肉眼でかろうじて観えるくらいの明るさです。	7日	12:47	$\bigcirc$	満月 (full moon)		
・双眼鏡等お持ちであれば是非観測して見て下さい。	14日	3:12	•	下弦の月 (last quarter)		
約1300年かけて太陽の周りを回っています。	21日	21:00	<b>Ô</b> Ô	オリオン座流星群の極大		
【オリオン座流星群】		21:25		新月 (new moon)		
・10月21日は オリオン座流星群 の極大日です。 ・極大の予測時刻は 21時 で月の影響も無く、観測条件は		1:20	•	上弦の月 (first quarter)		
良いです。ピーク時には1時間に15個位の流星を観ることができそうです。 ・見頃は、10月21日の日没から翌22日の明け方です。	30日	7:02	•	水星が東方最大離角 (-0.1等級、太陽から約23°離れる)		
・そろそろ、防寒対策が必要な季節になりますので、 気をつけて観測して下さい。	11月2日	14:37	<b>ô</b> ô	後(のち)の月(月の出の時刻/旧暦の十三夜) 十五夜(芋名月)みたら、十三夜(栗名月)も見よう!		
【 しし座流星群 】 ・11月18日は しし座流星群 の極大日です。 ・極大の予測時刻は 3時 で月の影響も無く、条件は良い	5日	22:19	0	満月 (full moon/スーパームーン/ 2025年内で一番大きく見える満月)		
です。ピーク時には1時間に5個位の流星を観ることができ	12日	14:28	•	下弦の月 (last quarter)		
そうです。 ・見頃は、11月17日の日没から翌18日の明け方です。	18日	3:00	<b>Ô</b> Ô	しし座流星群の極大		
・防寒対策を十分にとって、気をつけて観測して下さい。	20日	15:47		新月 (new moon)		
【 土星の環 】 ・地球から見て、土星の環がとても細く見えます。	24日	_	*	土星の環が細く観える。 (環の傾きが地球から見て 0°.37 になる。)		
(もしかすると、環が見えなくなっているかもしれません。) ・24日の土星が沈む時刻が 0時45分位 なので、23日の	28日	15:58	$lackbox{0}$	上弦の月 (first quarter)		
夜のはじめ頃からの観測をお勧めします。	提供 国立天文台 💦 👸:肉眼でOK 🛣:望遠鏡・双眼鏡が必要					

「ISS(国際宇宙ステーション)が見える時間、方角」の情報は "いちばんぼしHP"をご覧ください

